

先輩はサンディエゴ州立大学でこんな授業を受けています！

San Diego State University(アメリカ・カリフォルニア州)

2024 年-2025 年秋派遣生の履修科目紹介

「留学中、実際にどんな授業を受けるの？」——参加を検討中の皆さんから一番多く寄せられる質問です。このページでは、サンディエゴ州立大学へ派遣された 4 名の先輩の留学レポートから、履修した科目を授業内容や先輩のリアルな感想とともに紹介します。

◆ 先輩レポート 1 経済・ファイナンスからアメリカ史まで、1 年間で 8 科目に挑んだ先輩

在籍：成蹊大学 経済学部 現代経済学科(3 年・認定留学・2025 年秋派遣)

秋学期は「まずアメリカの大学に慣れること」を意識してファイナンス、経済学、世界地理、アメリカ史のレクチャー型 4 科目を履修。春学期は会話量を増やすためディスカッションのある授業を意識し、英語コンポジション、キャリア、コミュニケーション、数学の 4 科目に取り組みました。

— 秋学期 —

FIN250 Financial Literacy(3 単位)	
履修した先輩	成蹊大学 経済学部 現代経済学科の先輩
授業形式	レクチャー
クラス規模	約 50 人。留学生は 1 割ほどで、日本人は先輩を含めて 2 名
評価方法	中間試験 2 回 + 期末試験 + 課題(1000 点満点。課題が全体の 4 割を占める構成)
どんな授業？	ファイナンスに関する基礎知識を徹底的に学ぶ授業です。株や債券、不動産といった投資の話題が中心で、投資商品ごとの種類やリスク、特徴を学ぶことができます。
先輩の声	将来に非常に役立つ内容だと感じた一方、課題がとにかく多く苦労しました。試験は課題よりも教科書から出題されるため、課題をこなしながら教科書も隅々まで読む必要があり、履修した 4 科目の中で圧倒的にこの科目に勉強時間を割きました。

ECON101 Principles of Economics(3 単位)	
履修した先輩	成蹊大学 経済学部 現代経済学科の先輩
授業形式	レクチャー
クラス規模	約 100 人。留学生は 3 人で、日本人は先輩のみ
評価方法	試験 4 回のうち高得点 3 回分が 60%、課題 30%、出席 10%
どんな授業？	マクロ経済の基本的な構造を学ぶ授業です。時々アメリカ経済を取り上げたり、少し専門性の高い内容に踏み込んだりすることもあります。
先輩の声	経済学部なので内容は 1・2 年の復習という感覚でしたが、アメリカ経済の話は面白かったです。教授は人柄が良く質問にもよく答えてくれました。定期試験前の授業には復習回があり、そこで出たスライドの問題を対策すれば得点しやすい科目だと感じました。

GEOG106 World Regional Study(3 単位)	
履修した先輩	成蹊大学 経済学部 現代経済学科の先輩

授業形式	レクチャー
クラス規模	約 50 人
評価方法	定期テスト 3 回 + 毎週の課題 + 小テスト 3 回 + 出席点 (600 点満点)
どんな授業？	世界地理の基本を学ぶ授業です。大陸や地域ごとにフォーカスし、それぞれの基本的な歴史や産業を取り上げていきます。
先輩の声	アメリカの学生の視点から日本について学ぶことができ非常に面白かったです。日本の少子高齢化が加速していることが世界にも知られているのだと驚きました。

HIST109 American History to Reconstruction(3 単位)	
履修した先輩	成蹊大学 経済学部 現代経済学科の先輩
授業形式	レクチャー
クラス規模	約 70 人
評価方法	課題 7 回 35% + ライティングエッセイ 2 本 30% + 期末試験 30%
どんな授業？	先住民が住んでいた建国前の時代から、南北戦争や市民権運動まで、アメリカ史の全体的な流れを学ぶ授業です。授業で取り上げられた画像やイラストを説明するライティングエッセイもあり、文字だけでなく視覚的な情報からもアメリカ史を学べます。
先輩の声	アメリカ史を学びたいという好奇心で履修し、科目番号が 100 番台なので入門レベルだと思っていましたが、専門用語や情報量が非常に多く、処理に大量の労力を使いました。スライドが配布・公開されない授業だったため、授業中は多くの学生がスライドを打ち込むのに追われ、教授の話を聞くのが難しかったです。

— 春学期 —

LING100B English Composition for Multilingual Students II(3 単位)	
履修した先輩	成蹊大学 経済学部 現代経済学科の先輩
授業形式	レクチャーとディスカッションの中間
クラス規模	約 20 人。英語のクラスなので全員留学生で、3 分の 1 が日本人
評価方法	ペーパー 3 本 + 中間・期末試験 + 毎回の課題
どんな授業？	ライティング、リーディング、ディスカッションとやることが多く、総合的な英語力を鍛えられる授業です。
先輩の声	ライティングとリーディングの課題が多く苦労しました。ただ日本の授業と違って途中にディスカッションがあったり、先生が何度もライティングの振り返りをくれたりするので、気軽にトライできる環境が良かったです。

CSP240 Career Development and Life Design(3 単位)	
履修した先輩	成蹊大学 経済学部 現代経済学科の先輩
授業形式	レクチャー
クラス規模	約 20 人
評価方法	出席 + キャリアに関するレポート課題 3 本 + プレゼンテーション 1 回
どんな授業？	「キャリアとは何か」というマクロな部分から、具体的な就職活動のコツといったミクロな部分まで学べる授業です。

先輩の声	留学中に履修した授業の中で一番楽しかったです。毎回ディスカッションがあり、面接の練習やケーススタディを英語で行うことで英語力を鍛えられたうえ、帰国後の就活に使えるような内容が多く充実していました。
------	--

COMM201 Communication and Community(3 単位)	
履修した先輩	成蹊大学 経済学部 現代経済学科の先輩
授業形式	レクチャー
クラス規模	約 40 人
評価方法	毎回の授業後クイズ+レポート 2 本+グループワーク 1 回+期末試験
どんな授業？	コミュニケーションを学問として体系的に学ぶことができる授業です。
先輩の声	「コミュニケーション」というタイトルだったのでディスカッションやグループワークが多いのかと期待していましたが、実際はレクチャーが中心で少し期待とは違いました。

MATH110 Math for Life(3 単位)	
履修した先輩	成蹊大学 経済学部 現代経済学科の先輩
授業形式	レクチャー
クラス規模	約 50 人
評価方法	宿題 25%+試験 2 回(各 25%)+期末試験 25%
どんな授業？	数学の基礎的な内容を扱う授業で、特に統計に関する内容は深掘りして学びます。
先輩の声	課題はやや多いように感じましたが、内容自体は高校数学を学んでいればそれほど難しくない印象でした。

◆ 先輩レポート 2 マーケティングから映画・ミュージカルまで、興味を広げた 9 か月

在籍：青山学院大学 経営学部 マーケティング学科(4 年・認定留学・2024 年秋・2025 年冬派遣)

秋学期は留学生向けの英語コンポジションと専門のマーケティングに、映画、ボウリング、サーフィンを組み合わせた 5 科目を履修。春学期はホスピタリティ、演劇、ミュージカル、音楽の 4 科目で、アメリカのエンタメと実践的なビジネス教育に触れました。

— 秋学期 —

LING100A English Composition for Multilingual Students I(3 単位)	
履修した先輩	青山学院大学 経営学部 マーケティング学科の先輩
授業形式	講義(週 3 回)
クラス規模	15 人程度。英語が母国語ではない学生限定で、日本人も多いクラス
評価方法	中間・期末テスト+レポート 3 回+宿題+出席
どんな授業？	主なテーマは「AI とどう向き合うか」。資料を踏まえて自分の意見を主張するやり方や、文章の構成の仕方を学びます。
先輩の声	ほぼ毎回宿題が出され、最初は 1 回 5 時間ほどかけて提出していました。英語をアウトプットする機会が多く、英語学習にとても役立ちました。

MKTG377 Selling Strategy and Practices(4 単位)

履修した先輩	青山学院大学 経営学部 マーケティング学科の先輩
授業形式	講義・ディスカッション・ロールプレイ
クラス規模	40 人程度。現地学生と留学生が半々
評価方法	中間・期末テスト+ディスカッション+ロールプレイ+授業参加
どんな授業？	セールの具体的な理論と実践を、講義・ディスカッション・ロールプレイを通して学ぶ授業です。
先輩の声	教授が明るく、学生が積極的に意見を発信する雰囲気、様々な意見を吸収できました。現地学生に混じってのロールプレイはスピーキング面で苦労しました。

TFM160 Cinema as Art(3 単位)

履修した先輩	青山学院大学 経営学部 マーケティング学科の先輩
授業形式	大教室の講義+映画鑑賞
クラス規模	200 人規模
評価方法	小テスト 3 回+映画感想+ディスカッション+教科書クイズ+期末テスト(オンライン中心)
どんな授業？	授業の前半で映画の技術的な説明を受け、後半でそれにまつわる映画を鑑賞する授業です。
先輩の声	毎週授業前に 50 ページほどの教科書を読んでクイズに答えるのが大変でしたが、たまに面白い映画を流してくれるのが楽しみでした。

ENS119A Beginning Bowling(1 単位)

履修した先輩	青山学院大学 経営学部 マーケティング学科の先輩
授業形式	実技(学内のボウリング場)
クラス規模	30 人規模
評価方法	出席+レポート+期末+成長点
どんな授業？	学校のボウリング場で毎週 2 ゲームプレーする授業です。
先輩の声	フックボールをマスターでき、スコアも 80 点から 130 点へと成長しました。毎週同じメンバーとプレーするので友達ができやすい授業です。

ENS122 Surfing(1 単位)

履修した先輩	青山学院大学 経営学部 マーケティング学科の先輩
授業形式	実技(近隣のビーチ)
クラス規模	20 人規模
評価方法	小テスト 4 回+中間・期末+出席
どんな授業？	学校からバスとトロリーで 1 時間の海で、波に乗る方法を学ぶ授業です。
先輩の声	全員初心者でインストラクターも優しく、日本ではできない良い経験になりました。体育の授業なので友達もできやすかったです。

— 春学期 —

HTM201 Introduction to Hospitality, Recreation & Tourism Management(3 単位)	
履修した先輩	青山学院大学 経営学部 マーケティング学科の先輩
授業形式	レクチャー・グループワーク・課外学習
評価方法	オンラインテスト 3 回＋授業参加＋イベント参加 4 回＋履歴書作り 2 回＋ゲストスピーカーリフレクション 2 回＋グループプロジェクト(レポート・実習・発表)
どんな授業？	ホスピタリティの基礎知識から実践までを、講義とゲストスピーカー、グループワークなどを通して学びます。履歴書や LinkedIn 作りなど、アメリカでの就職活動についても学べるほか、業界のリクルーターとのネットワーキングイベントやジョブフェアにも参加します。
先輩の声	イタリア人のグループと一緒にサンディエゴの観光名所を巡って案内図を書く課題では、文化を共有しあえたことが楽しかったです。観客参加型のグループプレゼンは大変でしたが、魅力的なプレゼンを作れた点に達成感を感じました。

THEA120 Heritage of Storytelling(3 単位)	
履修した先輩	青山学院大学 経営学部 マーケティング学科の先輩
授業形式	レクチャー
評価方法	中間・期末テスト＋リフレクション各 1 回＋シラバスクイズ＋劇場レポート 2 回
どんな授業？	物語の形式の種類や歴史について学ぶ授業です。
先輩の声	劇場レポート課題ではキャンパス内で上映されている演劇を見ることができ、アメリカのエンタメに生で触れることができました。

THEA205 American Musical Stage & Screen(3 単位)	
履修した先輩	青山学院大学 経営学部 マーケティング学科の先輩
授業形式	レクチャー(ディスカッション・ミュージカル鑑賞あり)
評価方法	クイズ 3 回＋期末＋劇場レポート＋歌詞考案課題(テストは多項選択式)
どんな授業？	アメリカンミュージカルの歴史を、講義とディスカッション、ミュージカル鑑賞などを通して学ぶ授業です。
先輩の声	毎回の授業で様々なミュージカルの動画を鑑賞でき、新しい文化に触れられて楽しかったです。前提知識がなかった点では苦労しましたが、大学のシアターで見たミュージカル「Rent」を講義内容を踏まえて自分なりに分析した感想文には達成感を感じました。

MUSIC105 Introduction to the Elements of Music(3 単位)	
履修した先輩	青山学院大学 経営学部 マーケティング学科の先輩
授業形式	レクチャー
評価方法	中間 10%＋期末 15%＋授業外課題 65%＋授業参加 10%
どんな授業？	譜面の読み方からコードやスケールの理論まで、音楽の基礎知識を学ぶ授業です。
先輩の声	英語で音楽用語を学べたことが、現地でのバンド活動に役立ちました。

◆先輩レポート 3 心理学を軸に、韓国語やスポーツ実技にも挑戦した先輩

在籍：成蹊大学 経営学部 総合経営学科(5年・認定留学・2024年夏・秋派遣)

秋学期は心理学と韓国語に、サッカー・ヨガ2科目・ボウリングの実技を組み合わせた6科目(計12単位)を履修。春学期は心理学系の4科目(計12単位)に絞り、幸福やストレス対処、性格、子どもの発達など「人の心」を多角的に学びました。

— 秋学期 —

PSY101 Introductory Psychology(3単位)	
履修した先輩	成蹊大学 経営学部 総合経営学科の先輩
授業形式	レクチャー
クラス規模	約200人の大講義
評価方法	マークシート試験4回+宿題(ラーニングカーブ・チャプタークイズ)+授業中に回答するアイクリッカー
どんな授業？	不眠の種類や脳の機能、うつ病の種類などを学ぶ授業です。心理学というより医学寄りの内容です。
先輩の声	日本語でも聞いたことのない専門用語の理解や早口の先生に苦労しましたが、ある日突然先生の英語が聞き取れるようになり、うつ病の治療法など新しい知識を学べたことが嬉しかったです。

KOR101 Elementary Korean 1(5単位)	
履修した先輩	成蹊大学 経営学部 総合経営学科の先輩
授業形式	週4回の授業
クラス規模	約20人の少人数クラス
評価方法	出席参加+クイズ+課題+リーディング/リスニング練習+ワークブック+プレゼン+単元テスト+期末+口頭試験
どんな授業？	韓国語を英語で学び、発音・単語・文法の基礎を教科書一冊分勉強する授業です。
先輩の声	毎日課題と毎週試験があり、ブイログ撮影や絵本のプレゼン課題もあるとにかく重い授業でしたが、大好きな韓国語に救われ、友達や同じ趣味の仲間にも出会えました。物語を作って絵本の形に落とし込むプレゼン課題では、先生の指摘を受けて作り直した絵本が宝物になりました。

ENS109A Beginning Soccer(1単位)	
履修した先輩	成蹊大学 経営学部 総合経営学科の先輩
授業形式	実技
クラス規模	約20人
評価方法	出席参加+ゲームレポート+試験+最終実技
どんな授業？	サッカーの基礎的な技術を学ぶ授業です。
先輩の声	経験者が多く悔しい思いも沢山しましたが、初回ではできなかったスキルが日に日に上達していくのが嬉しかったです。

ENS138 Yoga for Athletic Performance(1 単位)	
履修した先輩	成蹊大学 経営学部 総合経営学科の先輩
授業形式	実技
クラス規模	約 20 人
評価方法	出席参加+1 ページエッセイ 3 本
どんな授業？	ヨガの基礎を学ぶ授業ですが、筋トレの要素が多いクラスです。
先輩の声	毎回汗をかくくらい疲れましたが、クラスが終わる頃には「今日も受けてよかったな」と思える楽しいクラスで、ヨガには人の心を癒す作用があるのだと学びました。

ENS138 Intermediate Yoga(1 単位)	
履修した先輩	成蹊大学 経営学部 総合経営学科の先輩
授業形式	実技
クラス規模	約 20 人
評価方法	出席参加+1 ページエッセイ 2 本+最終実技+プレポストテスト
どんな授業？	キツイポーズを長めに行う、筋トレ要素の強いヨガのクラスです。
先輩の声	1 単位にしては課題が多めでしたが、最後のプレゼンテーションも無事に終わられました。

ENS119A Beginning Bowling(1 単位)	
履修した先輩	成蹊大学 経営学部 総合経営学科の先輩
授業形式	実技(学内のボウリング場)
クラス規模	約 30 人
評価方法	出席+タームペーパーなど
どんな授業？	ボウリングの歴史やピンの数、投げ方や細かいルールなどを学ぶ授業です。
先輩の声	ボウリング場の機械の裏側に連れて行ってもらえたことが、貴重な経験で嬉しかったです。

— 春学期 —

PSY117 Health, Happiness, and Academic/Professional Success(3 単位)	
履修した先輩	成蹊大学 経営学部 総合経営学科の先輩
授業形式	対面のレクチャー
どんな授業？	ストレスに対処する方法を学ぶ、実践的な授業です。
先輩の声	自分の 1 週間のスケジュールを事細かに表に落とし込んで時間の使い方を見直す課題では、「リラックスする時間が足りない」「運動する時間を増やそう」など生活の改善点を見つけられ、非常にためになりました。

PSY351 性格心理学を学ぶ授業(3 単位)※科目名はレポートに記載なし	
履修した先輩	成蹊大学 経営学部 総合経営学科の先輩
授業形式	レクチャー
どんな授業？	性格の 5 大要素(ビッグファイブ理論)など、性格心理学を学ぶ授業です。
先輩の声	自分の性格についての新たな学びがありました。早口の先生の聞き取りに苦戦しましたが、隣の席の留学生に自分から話しかけて友達になり、授業の分からない部分を教えてもらうなど沢山救われました。

PSY230 子どもの発達を学ぶ授業(3 単位)※科目名はレポートに記載なし	
履修した先輩	成蹊大学 経営学部 総合経営学科の先輩
授業形式	レクチャー
どんな授業？	赤ちゃんが育つ過程や、子どもが生まれることで親に起こる環境の変化について学ぶ授業です。実際に子育て中のお母さんをゲストに招いた講義もあります。
先輩の声	私たちが当たり前だと思っていることは当たり前ではないのだと学んだ、心に残るクラスでした。

PSY340 心理学の授業(3 単位)※科目名はレポートに記載なし	
履修した先輩	成蹊大学 経営学部 総合経営学科の先輩
授業形式	レクチャー
クラス規模	大きな講義室で行われる授業
先輩の声	マイクを使わない先生だったので、聞き取りに苦労しました。

◆先輩レポート 4 ファイナンスから女性学・漫画文化まで、学部授業にフル挑戦中の先輩

在籍:同志社大学 商学部 商学科(3 年・学部留学・2024 年夏・秋派遣)※1 学期目終了時点

1 学期目から学部の授業のみ 4 科目(計 12 単位)を履修。専門のファイナンスに加え、女性学やグラフィックノベル、アントレプレナーシップと、日本の大学では出会えないテーマに挑戦しています。

— 秋学期 —

WMNST310 Global Cultures and Women's Lives(3 単位)	
履修した先輩	同志社大学 商学部 商学科の先輩
授業形式	講義
クラス規模	約 40 人
評価方法	毎週のリーディング・動画に対するエッセイとノートの提出+中間課題
どんな授業？	魔女狩りやグローバリゼーション、文化、ファッション、言語、戦争などの包括的なテーマから、女性がどのように位置付けられ、社会的機能が誰によってコントロールされているのかを学ぶ授業です。
先輩の声	様々な予備知識が必要で苦労しましたが、日本の大学にいと学べない出来事や側面から学べたのはとても貴重な体験で、楽しかったです。

BA323 Fundamentals of Finance(3 単位)	
履修した先輩	同志社大学 商学部 商学科の先輩
授業形式	講義
クラス規模	約 130 人の大規模クラス
評価方法	40 問の選択式テスト計 4 回 + 各チャプターのオンラインクイズ
どんな授業？	株式や負債などの基本的な金融の知識を学び、金融計算機の使い方も習得する授業です。
先輩の声	日本で金融学を履修していましたが、英語で学ぶと 1 から学んでいる感覚でした。数字も日本で学んだ時より大きく、公式と計算機を使って理解するのにとても苦勞し、一番難しい授業だと感じていました。ただ、教科書をしっかり読んで参加すると授業内容を理解することができました。

ECL157 Comics and History(3 単位)	
履修した先輩	同志社大学 商学部 商学科の先輩
授業形式	講義
クラス規模	約 200 名
評価方法	出席 + pop quiz + 中間・期末(期末の割合が最大)。office hour や発言の内申点、extra credit あり
どんな授業？	AI やロボットに関するグラフィックノベルや日本の漫画、映画などを通して、現代社会を見る授業です。
先輩の声	多くの本を読まなければならないのは予想外でしたが、英語の本と日本の本との違いも見られて面白かったです。テストではできるだけアカデミックに書くよう言われ、ライティングに苦勞しました。

MGT358 Fundamentals of Entrepreneurship(3 単位)	
履修した先輩	同志社大学 商学部 商学科の先輩
授業形式	留学生のみのスペシャルセッション
クラス規模	約 30 名。ほとんどがヨーロッパからの学生
評価方法	毎週のオンラインクイズ + 個人レポート + 中間・期末オンラインテスト + グループプロジェクト 2 つ
どんな授業？	アントレプレナーになるには何が必要かを学び、グループプロジェクトを通して必要なスキルを身につける授業です。
先輩の声	他の留学生と交流し、各国の文化の違いや共通点を英語で会話できたのでとても良い選択でした。言葉がなかなか通じない中、平等に役割分担することは難しかったです。

先輩が感じた、サンディエゴ州立大学の授業のここがすごい！

「日本の授業と比べて、ディスカッションや生徒から教授への質問の数は格段に多かったです。生徒の積極性はもちろんですが、それ以上に教授サイドが発言しやすい環境を作っているように感じました。」

—— 2025 年秋派遣・成蹊大学(経済学部)の先輩

「アメリカは日本と違い、就活で能力を重視しているので、大学の授業もそれぞれの業界で即戦力となるような実践的なカリキュラムが組まれていると感じました。特にホスピタリティの授業では、業界のリクルーターとのネットワーキングイベントやジョブフェアに参加する必要がある、アメリカの即戦力を育成するカリキュラムを体感しました。」

—— 2024 年秋・2025 年冬派遣・青山学院大学の先輩

「日本ではただ椅子に座って 100 分間教授の講義を聞くという形式でしたが、アメリカの授業は一方的ではなく、生徒に積極的な参加や発言を求めたり、先生のダジャレに生徒が爆笑したり、生徒の「声」でクラスが賑やかになる温かい空間でした。先生が「次の話題に進んでもいい？まだ書いてる人いる？」と対等に意見を聞いてくれて、大人として認められているようで嬉しかったです。」

—— 2024 年夏・秋派遣・成蹊大学(経営学部)の先輩

「専門用語の多い授業では教科書の読み込みが欠かせず、pop quiz や中間テストでは制限時間内に手書きで簡単なエッセイを書く場面もあります。留学生同士でグループを組むプロジェクト型の授業もあり、イタリアとドイツからの留学生と一緒にプロジェクトに取り組みました。」

—— 2024 年夏・秋派遣・同志社大学の先輩

※本ページの内容は各派遣生の留学レポートに基づいています。開講科目・評価方法・単位数は変更になる場合があります。